

滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事

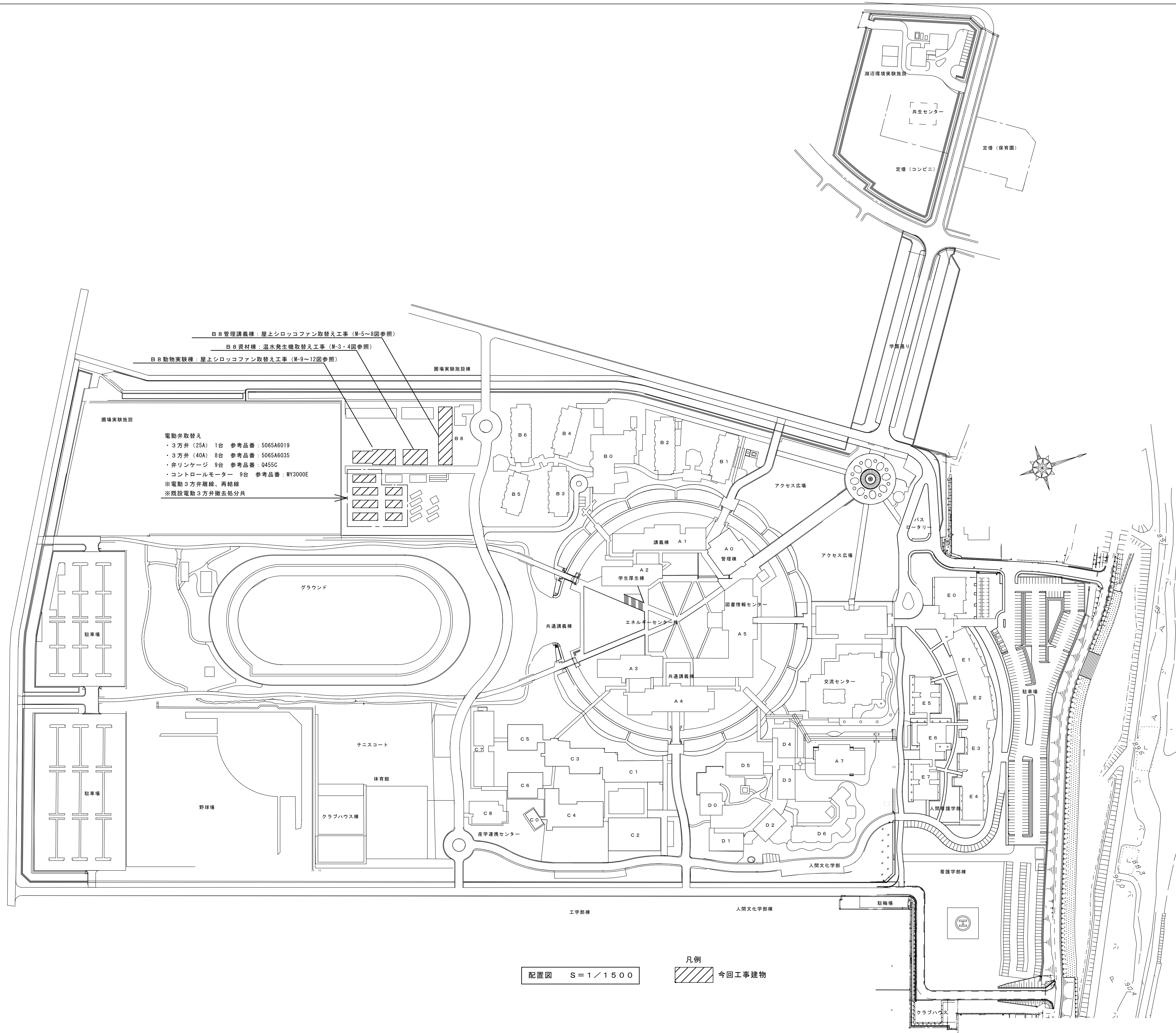
図面リスト

図面番号	図 面 名 称	縮 尺
M-1	機械設備工事 特記仕様書	—
M-2	機械設備工事 配置図	1/1,500
M-3	機械設備工事 空調換気設備 機器リスト (資材棟)	—
M-4	機械設備工事 空調換気設備 平面詳細図 (資材棟)	1/30
M-5	機械設備工事 空調換気設備 機器リスト (管理講義棟)	—
M-6	機械設備工事 電気設備 2階平面詳細図 (管理講義棟)	1/50
M-7	機械設備工事 換気設備 屋上平面詳細図 (管理講義棟)	1/50
M-8	機械設備工事 電気設備 屋上平面詳細図 (管理講義棟)	1/50
M-9	機械設備工事 空調換気設備 機器リスト (動物実験棟)	—
M-10	機械設備工事 電気設備 1階平面詳細図 (動物実験棟)	1/50
M-11	機械設備工事 換気設備 屋上平面詳細図 (動物実験棟)	1/50
M-12	機械設備工事 電気設備 屋上平面詳細図 (動物実験棟)	1/50
M-13	機械設備工事 建築参考図	1/150

滋賀県立大学財務課

田中設備設計

機械設備工事特記仕様書		項目	特記事項	項目	特記事項	種目	適用	項目	特記事項																				
工事概要	工事名称	滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事			一般共通事項	35 施工計画書	6 消 火 設 備	工事範囲及び説明	消火水槽 ()製、容量(有効)m3、(専用・受水槽兼用) 消火充水槽 ()製、容量(有効)m3 消火ポンプ 口径()mmφ×()mH×()kW 消火栓箱 消火栓 配管材料 屋外配管 : ビニル被覆鋼管 SGP-VS・配管用炭素鋼管(白) 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白) 屋外露出配管は、保温すること。																				
	工事場所	滋賀県彦根市八坂町2500				36 建設業法第26条第3項ただし書		7 給 湯 設 備		工事範囲及び説明	給湯ボイラ 熱源 配管材料 保温工事	鑄鉄製セクショナルボイラ、鋼製ボイラ、ガス吹きボイラ 電気温水器、給湯器 A重油、灯油、LPGガス、都市ガス(13A)、電気 脱炭鋼管M、ステンレス鋼管、耐熱ビニルライニング鋼管 被覆架橋ポリエチレン管、ステンレス鋼管、耐熱ビニルライニング鋼管 施工は標準図による。																	
	工事期間・限	日 令和 年 月 日				20 統括安全衛生管理業務者				8 換 気 設 備			工事範囲及び説明	滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う、換気設備の一切を行う。															
	工事概要説明	滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う機械設備の一切を行う。 ※該当工事には適用欄に○印を附す。				21 創憲工夫等実施状況							9 空 気 調 和 設 備		送風機	シロッコファン (有任換気扇) 換気扇 重粒引鉄板製スバイルダクト 硬質塩化ビニル管 VU 空調換気扇の右側給排気ダクトは、保温すること。 送風機据付については、防音、防振に注意して施工のこと。 機器リストによる。													
	通用	No	工事種目	工 種		備 考									37 石粉含有建材の事前調査		保温	保温 施工 機器											
	○	1	受水設備	新設													1 工事範囲及び説明 滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う、換気設備の一切を行う。 2 送風機 ダクト 保温 施工 機器		換気設備	空調換気扇の右側給排気ダクトは、保温すること。 送風機据付については、防音、防振に注意して施工のこと。 機器リストによる。									
	○	2	給水設備			○													○ 工事範囲及び説明 滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う、空調設備の一切を行う。 ○ 冷水熱源機 空気調和機 放熱器 パッケージ型空調機 配管材料 保温保冷 自動制御 中央監視 その他		冷水熱源機	直だし吸引式冷水発生機(二重効用) 水冷チリングユニット、空冷式ヒートポンプチラーユニット (ターボ・スクリーン)、遠心・吸引・冷凍機 温水発生機(灯油) 立型ユニット型空調機、横型ユニット型空調機							
		3	排水通気設備			○															○ 放熱器 パッケージ型空調機 配管材料 保温保冷 自動制御 中央監視 その他		放熱器	ファンコイルユニット、ファンコンベクタ、コンベクタ、ベースボードヒータ					
		4	衛生器具設備			○																	○ 保温保冷 自動制御 中央監視 その他		保温保冷	施工は標準図による。 本工事は次の制御を行なう。			
		5	ガス設備			○																			○ 中央監視 その他		中央監視	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。	
	6	消火設備		○	○ 中央監視 その他	その他	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。																						
	7	給湯設備		○		○ 中央監視 その他		その他	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。																				
	○	8	換気設備					○ 中央監視 その他		その他	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。																		
	○	9	空気調和設備							○ 中央監視 その他		その他	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。																
別途工事	・工事区分表による。											○ 中央監視 その他		その他	中央監視盤を設け、システムの集中運転監視を行なう。														
機械設備工事仕様書	1. 図面及び仕様書に記載されていない事項は、すべて、国土交通省大臣官房官庁管理課長監修公共建築工事標準仕様書、同改修工事標準仕様書および同設備工事標準図の最新版機械設備工事編(以下、「標準」という)による。 2. 項目は、○印の付いたものを適用する。			※23 シンナー等の保管管理										種目		適用	項目	特記事項											
建物概要	No	名 称	構 造	階 数												延面積 (㎡)	棟数	備 考											
	計																												
一	項目	特記事項														26 工事関係車両の保管管理	種目	適用	項目	特記事項									
	適用項目	一般共通事項の扱いは、本工事が単独の工事又は分離発注の場合は以下の全項目を適用し、他工事に含まれる一括発注の場合は、※印を付したものを適用する。 ※1 施工基準 イ 本工事は、工事請負契約書及び同約款を遵守し、本特記仕様書、図面15葉及び標準仕様書により完全に施工する。なお上記相互間に相違のある場合の優先順位は記載の順序とする。 ロ 必要な関係諸官庁への申請手続き等は、全て受注者の負担とする。 ハ 本図は、工事の大要を示すものであるから、詳細位置等については監督職員と打合せの上、その指示に従うこととする。 ニ その他関係諸法規に基づき完全に施工する。 ※2 監理指針 国土交通省大臣官房官庁管理課長監修機械設備工事監理指針(令和元年版)に準ずる ※3 施工監理チェックリスト 施工に際し、施工手引き書である機械設備工事施工監理チェックリスト(滋賀県土木交通建設課 2019年度版)に従う。 4 完成図 完成図の種類、記入内容および様式は標準により作成し、原図、CADデータおよび焼付製本(縦小版A4サイズ)3部を提出するものとする。 なお、標準1.7.2(1)図面の種類に本特記仕様書を加えたものとする。 5 保全に関する資料 保全に関する資料は標準により作成し、監督員に指示された必要部数の原本、複写図および電子データを提出するものとする。なお、作成に際しては、国土交通省作成の「建築物等の利用に関する説明書作成の手引き」を参考とし、詳細については監督員の指示による。 6 工事写真 区分 分類・規格 撮影枚数 部数(本が1枚に付) 備 考 着工前 かつ-サービス 3 ⑦-7 1 状況によりつなぎ写真 工事中 かつ-サービス 1 必要に応じ 完成時 かつ-サービス 6 ⑩-20 2 定期提出 かつ-サービス 3 ⑦-7 2 月末報告用 完成写真の撮影場所は監督職員の指示による。工事写真は全て工事写真帳に貼り付け提出する。写真撮影は、国土交通大臣官房官庁管理課長監修「工事写真の取り方-建築設備編」に準ずる。 7 現場代理人 原則として、現場代理人は他の工事と重複して従事することはできない。 契約約款第10条第3項の規定に基づく現場代理人の常駐義務を緩和する期間および本工事における現場代理人が他の工事の現場代理人を兼務できる条件は、別に定める「現場代理人の常駐に関する運用基準(滋賀県土木交通部)」による。 ① 現場代理人の常駐を要しない期間 ・請負契約の締結の日を翌日から令和 年 月 日までの期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 ② 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ③ 工事が完成し、事務手続き、後片付けのみが残っているなど、工事現場において作業が行われていない期間については、現場代理人の工事現場への常駐を要しない。 現場代理人は、受注者との直接的な関係が確認できる資料を監督職員に提出すること。 8 技術管理 受注者は、建設業法で定める専任の技術者の任命を行い、現場に派遣し、技術管理にあたることとする。 ① 技術者の専任を要しない期間 ・請負契約の締結日から令和 年 月 日までの期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。 ② 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所を設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。 ③ 滋賀県建設工事請負契約約款(以下「契約約款」という)第31条第2項の規定に基づく検査を完了した日から契約期間満了までの期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査を完了した日とは、発注者が契約約款第31条第2項に基づく当該検査の結果を通知した日(契約約款第31条第6項に該当するものを含む)とする。 なお、日程上の都合上、契約期間満了後に検査が行われる場合は、契約期間満了後の監理技術者等の工事現場への専任を要しない。 9 技能士 適用工事種別 ・ 配管施工：1級 ・ 熱絶縁施工：1級 ・ 冷・空・気調和機施工：1級 ・ 建築板金施工 ※10 下請業者機材等の選定 各種下請業者、機材材料等内で供給できるものについては、極力県内業者、県産品を選定することとし、製品等は特記されたものまたは同等品以上とする。ただし、同等品以上とする場合は、監督職員の承認を受ける。 ※11 検査合格書等 各種検査を必要とするもの、責任施工のもの等は、各合格書または保証書及びその写し各一部を提出することとする。なお、責任施工のものは、請負契約書、施工下請業者、材料製造所連名書とする。 12 建築工事との取合い 施工に際し、既設内容、取合いをよく調査すると共に既設施設の担当者と十分協議を行い、その機能を低下せめてはならない。 ※13 既存設備関係 工事着手前に付近の状況を調査し、公害対策は工事竣工まで講ずること。 ※14 公害対策 受注者は、産業廃棄物を適正に処理するにあたり下記事項を含め、事前に監督職員に施工計画書を提出して承諾を受けること。 ① 本工事に使用する特定建設資材及び排出する特定建設資材廃棄物については、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(建設リサイクル法)を遵守し、分別解体及び再資源化等を実施すること。また、着工前の同法第11条の「通知」は受注者が提出のこと。 ② 「資源の有効な利用の促進に関する法律」(リサイクル法)及び建設副産物適正処理推進条例を遵守し、一定規模以上の工事においては、「促進」計画書及び同法施行令を遵守し、分別解体及び再資源化等を実施すること。 ③ 受注者は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」を遵守し、同法2条の3によるマニフェストシステムに依り的確に実施すること。 15 産業廃棄物の処理 引渡を要するもの。 17-1 仮設の付与及び事故の補償 (県定外の労働保険の付与) 17-2 保険等 受注者は工事の内容に応じた火災保険、建設工事保険等を工事的目的に付するものとする。														27 過積載の防止措置		受注者は過積載等の違法運行防止を図るため、道路交通法を遵守する旨を記載した施工計画書を提出し徹底を図ること。	28 技術検査	工事施工中において、適宜中間技術検査を実施する。 イ 液化石油ガス設備工事を実施するものは、特定化石油ガス設備工事業者であること。 ロ 液化石油ガス設備工事の作業に従事する者は、液化石油ガス設備士であること。 ハ 液化石油ガスの各種検査は、供給者または保安機関の検査を受け合格すること(記録簿も含む)検査写真を提出すること。 ニ 給水配管の接合剤は、水道用での接合剤はする(継手加工を除く)。 ホ 地中埋設の鋼管類は防食処理を行う。また、コンクリート貫通箇所はプラスチックテープを巻きモルタル埋める。 ヘ 建物内埋設配管は全てスラブより吊るものとし、その要領は標準仕様書の屋内配管の支持要領に準ずる。 ト 暖房給湯設備における試運転用油量は、オイルストレージタンクの1/3以上とする。 チ 空気調和設備における切替については、100A以上はパタファライ工(JIS10K)とする。 リ 排水槽、汚水槽、浄化槽と硬質塩化ビニル管の接続部は砂付加工の工用製品を使用し、漏水防止を図る。 ニ 機械設備工事で電気設備を含む場合には、別途電気設備工事に全て準ずる。 ル 機器の据付、配管支持については、「建築設備耐震設計施工指針」を参考とする。 ロ 風量調整ダンパー、防振ダンパー類は、全て工場製品とし、(財)日本建築センターの防災認定マークを貼付されたものとする。 ワ 配管には空気がまじりぬるように施工し、図示以外で施工必要箇所には自動空気抜き弁を取付ける。 カ 保温工事については、極力滋賀県環境保全推進協議会等県内業者とする。 コ 当該工事において、既設配管、既設施設配管があった場合は監督職員の指示により、迂回等の工事を行い、軽微なものは本工事に伴う。また撤去工事は特に既設配管の先行を確認の上、安全に処理する。 ク 環境配慮の観点から、以下の材料の利用に努めること。 (1)グリーン購入法に基づくエコマーク商品 (2)建設リサイクル法により再資源化されたリサイクル製品、材料 (3)資源リサイクル製品認定制度に基づく滋賀県リサイクル製品 (参考URL: http://www.pref.shiga.jp/d/haikibutsu/gomizero/h212reflet.pdf)	29 施工上の留意事項等	滋賀県の発注する建設工事等における協力員等による不当介入の排除について(「不当介入に関する通報制度」の徹底について) 1 受注者(受注者または発注者)は、協力員等(協力員の構成員および協力関係業者、その他発注工事等に対して不当介入をしようとする者の者を含む。)による不当介入(不当な要求または業務の妨害)を受けた場合は、直ちにこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、検査上必要なためを行うものとする。 2 受注者は、前項により通報を行った場合には、速やかにその内容を記載した通報書(別記様式第1号)により所轄警察署に届け出るとともに、監督職員にも報告するものとする。また、受注者は、以上のことについて、下請負人(再委託の協力者を含む)に対して、十分に指導を行うものとする。 3 受注者は、協力員等による不当介入を受けたことが明らかになり、工程等に被害が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。	31 環境配慮指針	公共事業に係る環境配慮指針実施要領に基づき、チェックシートを作成し提出すること。 32 選定2日取組促進型工事(受注者希望方式)	本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して選定2日に取組む旨を協議した上で本工事を実施する(「(資機材等)選定2日取組促進型工事実施要領」により行う)。 4 選8休以上の現場閉鎖(現場休息)を前提に労務費を精正して予定価格を作成しており、4選8休に4選8休に満たない場合は、現場閉鎖(現場休息)の状況に応じて請負代金額のうち労務費精正額を減額する。また、現場閉鎖(現場休息)の状況に応じて請負代金額のうち労務費精正分を減額変更する。選定2日の取り組みを実施しない場合は、請負代金額のうち労務費精正分を減額変更する。	33 建設工事公衆災害防止対策要綱	建設業法(昭和24年法律第100号)第25条の27第2項の規定に基づき「建設工事公衆災害防止対策要綱(国土交通省告示第496号 令和元年9月2日、以下「新要綱」)」が告示されたため、公共建築工事標準仕様書に位置付けのある「建設工事公衆災害防止対策要綱」は新要綱に読み替える。	34 余裕期間制度(任意者手方式)	1. 本工事は、受注者の円滑な工事進捗体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間(契約締結日から工事開始日の前日までの期間)を設定した工事であり、発注者が示した工事開始期限日までの間で、受注者は工事開始日を任意に設定することができる。なお、受注者は、契約を締結するまでの間に、所定の様式により、工事開始日を通知すること。取り扱いについては、「工事における余裕期間制度実施要領(令和0年●月)(滋賀県)」および「建設工事における余裕期間制度 運用マニュアル(令和0年●月)(滋賀県土木交通部)」に基づくものとする。 2. 余裕期間中は、現場に導入しない資材等の準備を行うことができるが、資材の搬入、仮設物の設置等、工事の着手を行ってはならない。なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責任により行うものとする。 3. 余裕期間中は、主任技術者または監理技術者を配置することを要しない。また、現場代理人は工事現場に常駐しないものとする。 4. コリズンへ該当する技術者の従事期間は、実工期をもって登録するものとする。(余裕期間を含まないことに留意するものとする。) 5. 受注者は工事開始日の前日までに現場代理人等定め、所定の様式により届け出るものとする。 6. 実工期：工事開始日から●●●日間 なお、低入価格調整等により、上記の工事開始期限日以降に契約締結となった場合には、余裕期間は適用しない。
	1	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 受水タンク 高さタンク 揚水ポンプ 給水ポンプ 配管材料 保温工事	要、不要 貨物、本工事 受水タンク 高さタンク 揚水ポンプ 給水ポンプ 配管材料 保温工事	○		工事範囲及び説明									滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う、給水配管を撤去新設する。		○	給水方式 配管材料	直圧式(加圧式)、重力式 屋外配管 : 硬質塩化ビニル管 H1VP、ビニルライニング鋼管 VD 水道用耐震型高性能ポリエチレン管(電気融着) 屋内埋設配管 : 硬質塩化ビニル管 H1VP、ビニルライニング鋼管 VD ポンプ室内配管 : 水道用耐震型高性能ポリエチレン管(電気融着) 屋 内 配 管 : 硬質塩化ビニル管 H1VP 住 宅 内 配 管 : 被覆架橋ポリエチレン管 特記なきものは標準図による。 水圧試験を行う漏水のないようにする。 ライニング鋼管には管端防食継手(埋設部は外面樹脂被覆型)、管端防食型弁、ライニング弁を使用する。 敷設試験(9項目・残留塩素)を行う(2箇所)。									
	2	給水方式 配管材料	○	排水方式 配管材料	○	工事範囲及び説明	滋賀県立大学B8棟ボイラ他更新工事に伴う、排水配管を撤去新設する。		○							排水方式 配管材料		単独式、合流式、屋内分流屋外合流式 屋外配管 : 硬質塩化ビニル管 VU、卵形管 EGP 硬質塩化ビニルサイクル三層管 RF-VP 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管RS-VU(埋設部) 屋内配管 : 硬質塩化ビニル管 VP(1階スラブより下及び、通気配管) 耐火二層管 FDPV(1階スラブより上(通気配管除く)) 配管用炭素鋼管 SGP-B 施工は標準図による。 曲がり部ではできる限り大曲がりエルボを使用し、排水の流通を良くする。											
	3	衛生器具 設備	○	その他	○	工事範囲及び説明	本工事は、別機器リストに基づき施工する。	○	衛生器具 その他		器具リストによる。																		
	4	衛生器具 設備	○	その他	○	工事範囲及び説明	衛生器具・手すりの取り付けにあたっては、メーカーが指定する補強を行うこと。	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																			
	5	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																			
	6	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																			
	7	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																			
	8	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																			
9	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
10	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
11	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
12	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
13	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
14	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
15	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
16	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
17	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
18	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
19	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
20	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
21	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
22	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
23	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
24	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他	○	温 水 発 生 機	日本サーモエナ ネ ボ ヒロカワガイダム																				
25	給 湯 設 備	○	その他	○	工事範囲及び説明	要、不要 貨物、本工事 屋外配管 : 配管用炭素鋼管(白)(露出部)、ポリエチレン被覆鋼管(埋設部) 屋内床下配管 : ポリエチレン被覆鋼管、ビニル被覆鋼管 屋内配管 : 配管用炭素鋼管(白)、フレキ管(SUS) 住 宅 内 配 管 : ガス用ステンレス鋼(銅)フレキシブル管(SUS) 気密試験後、点火試験を行い燃焼の確認、機器調整を行う。 試験 ガスの種別 その他																							



B 8 管理講義棟：屋上シロココファン取替え工事 (M-5~8図参照)
 B 8 資材棟：温水発生機取替え工事 (M-3・4図参照)
 B 8 動物実験棟：屋上シロココファン取替え工事 (M-9~12図参照)

電動弁取替え
 ・3方弁 (25A) 1台 参考品番：5065A6019
 ・3方弁 (40A) 8台 参考品番：5065A6035
 ・弁リネージュ 9台 参考品番：0455C
 ・コントロールモーター 9台 参考品番：MY3000E
 ※電動3方弁離線、再結線
 ※既設電動3方弁撤去処分共

配置図 S=1/1500

凡例
 今回工事建物

特記		田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL.090-2113-9585	承認 日付	工事名称 滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事 機械設備工事 配置図	縮尺 1/1,500	令和5年3月24日	滋賀県立大学財務課				図面番号
	M-2										

機器リスト（新設）

記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	参考品番	備考
B-1 新設	温水発生機	形式 簡易ボイラー	3φ-200V	200.0 W	2	1階 温室用機械室x1	AWH-801	
		熱出力 93 kW 燃料 灯油 燃料消費量 11.4 L/h						
		付属品 制御盤（停電時、復旧機能付き）						
PO-1 新設	オイルポンプ	形式 ギアポンプ	3φ-200V	200.0 W	2	1階 温室用機械室x1		
		口径 15 A 水量 14 L/min 揚程 200 kPa						
		付属品 Y形ストレーナー、共通ベース						
FE-B701 新設	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（排気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EF-30BSD-V	FS-B701と連動運転 ハト避けシート取付け（現状合わせ）
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード、温度スイッチ（露出タイプ）						
FS-B701 新設	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（給気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EF-30BSD-V	FE-B701と連動運転 ハト避けシート取付け（現状合わせ）
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード						
FS-B703 新設	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（給気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EF-30BSD-V	B-1と連動運転
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード						

機器リスト（撤去）

記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	参考品番	備考
B-1 撤去	温水発生機	形式 簡易ボイラー	3φ-200V	200.0 W	2	1階 温室用機械室x1	AWH-801	
		熱出力 93 kW 燃料 灯油 燃料消費量 11.4 L/h						
		付属品 制御盤（停電時、復旧機能付き）						
PO-1 撤去	オイルポンプ	形式 ギアポンプ	3φ-200V	200.0 W	2	1階 温室用機械室x1	15GPARG. 2S	
		口径 15 A 水量 14 L/min 揚程 200 kPa						
		付属品 Y形ストレーナー、共通ベース						
FE-B701 撤去	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（排気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EWF-30BSA	FS-B701と連動運転
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード、温度スイッチ（露出タイプ）						
FS-B701 撤去	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（給気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EWF-30BSA-Q	FE-B701と連動運転
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード						
FS-B703 撤去	有圧換気扇	形式 防爆タイプ（給気）	1φ-100V	70.0 W	1	1階 温室用機械室x1	EWF-30BSA-Q	B-1と連動運転
		風量 1,000 m3/h 静圧 60 Pa 羽根径 300 φ						
		付属品 SUS製ウェザーカバー（防虫網共）、バックガード						

機器リスト（新設）

記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	参考品番	備考
FE-B601 新設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	1.5 kW	1	屋上		
		風量 6,000 m ³ /h 静圧 250 Pa 番手 2 1/2 #						
		付属品 防振架台						
FE-B603 新設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上		
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-1 新設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上		
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-2 新設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上		
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-3 新設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上		
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
F-1 新設	シロココファン	形式 FRP製片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.4 kW	1	屋上		
		風量 1,080 m ³ /h 静圧 150 Pa 番手 1 #						
		付属品 防振架台						

機器リスト（撤去）

記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	品番	備考
FE-B601 撤去	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	1.5 kW	1	屋上	CLF3 21/2 RS-B	テラル
		風量 6,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 2 1/2 #						
		付属品 防振架台						
FE-B603 撤去	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/4 RS-B	テラル
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-1 撤去	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/4 RS-B	テラル
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-2 撤去	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/4 RS-B	テラル
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
FE-B604-3 撤去	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/4 RS-B	テラル
		風量 1,000 m ³ /h 静圧 200 Pa 番手 1 1/4 #						
		付属品 防振架台						
F-1 撤去	シロココファン	形式 FRP製片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.4 kW	1	屋上	NSF-101	セイコー化工機
		風量 1,080 m ³ /h 静圧 150 Pa 番手 1 #						
		付属品 防振架台						

機器リスト（既設）

記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	品番	備考
FE-B607 既設	シロココファン	形式 片吸込み床置き形（屋外設置）	3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF6 1 TH-L-RS-B	テラル
		風量 500 m ³ /h 静圧 150 Pa 番手 1 #						
		付属品 防振架台						

特記

田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士
滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585

承認

日付

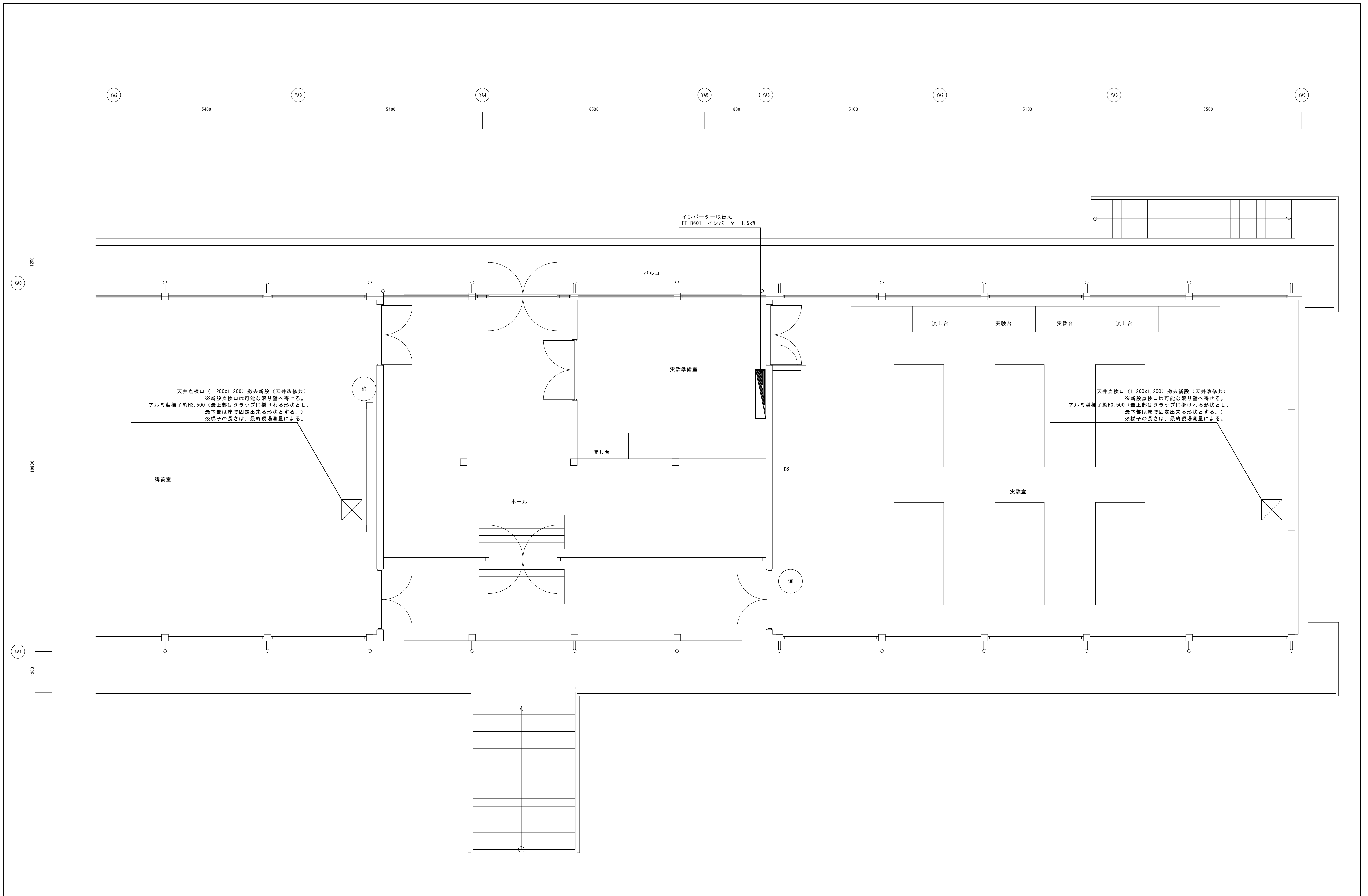
工事名称
滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事
機械設備工事
空調換気設備 機器リスト（管理講義棟）

縮尺

令和5年3月24日

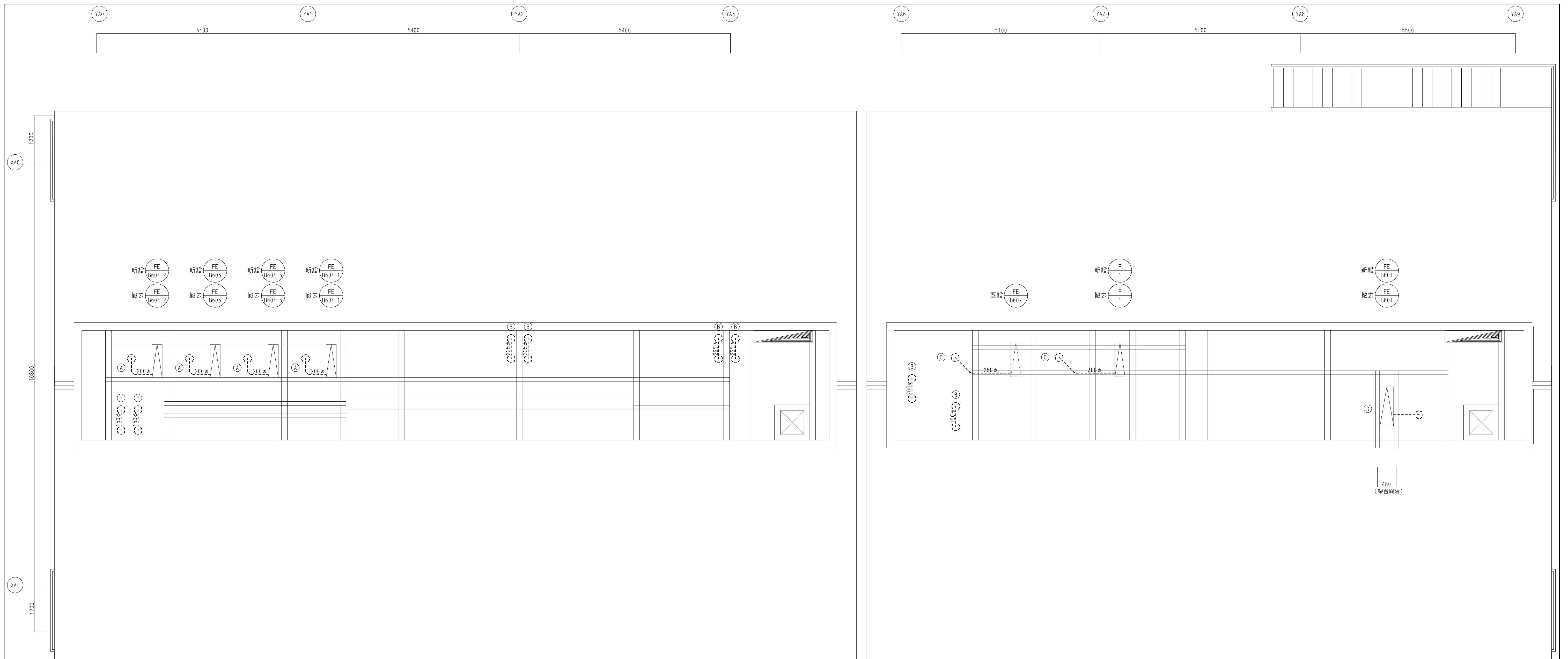
滋賀県立大学財務課

図番番号
M-5
13

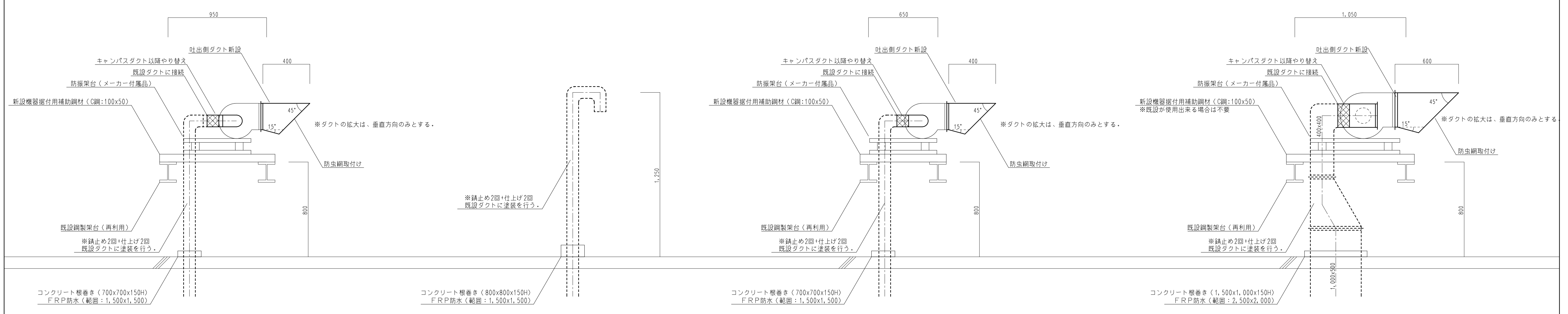


2階平面詳細図 S=1/50

特記				承認	工事名称	縮尺	令和5年3月24日	滋賀県立大学財務課			図面番号
				日付	電気設備 2階平面詳細図 (管理講義棟)						

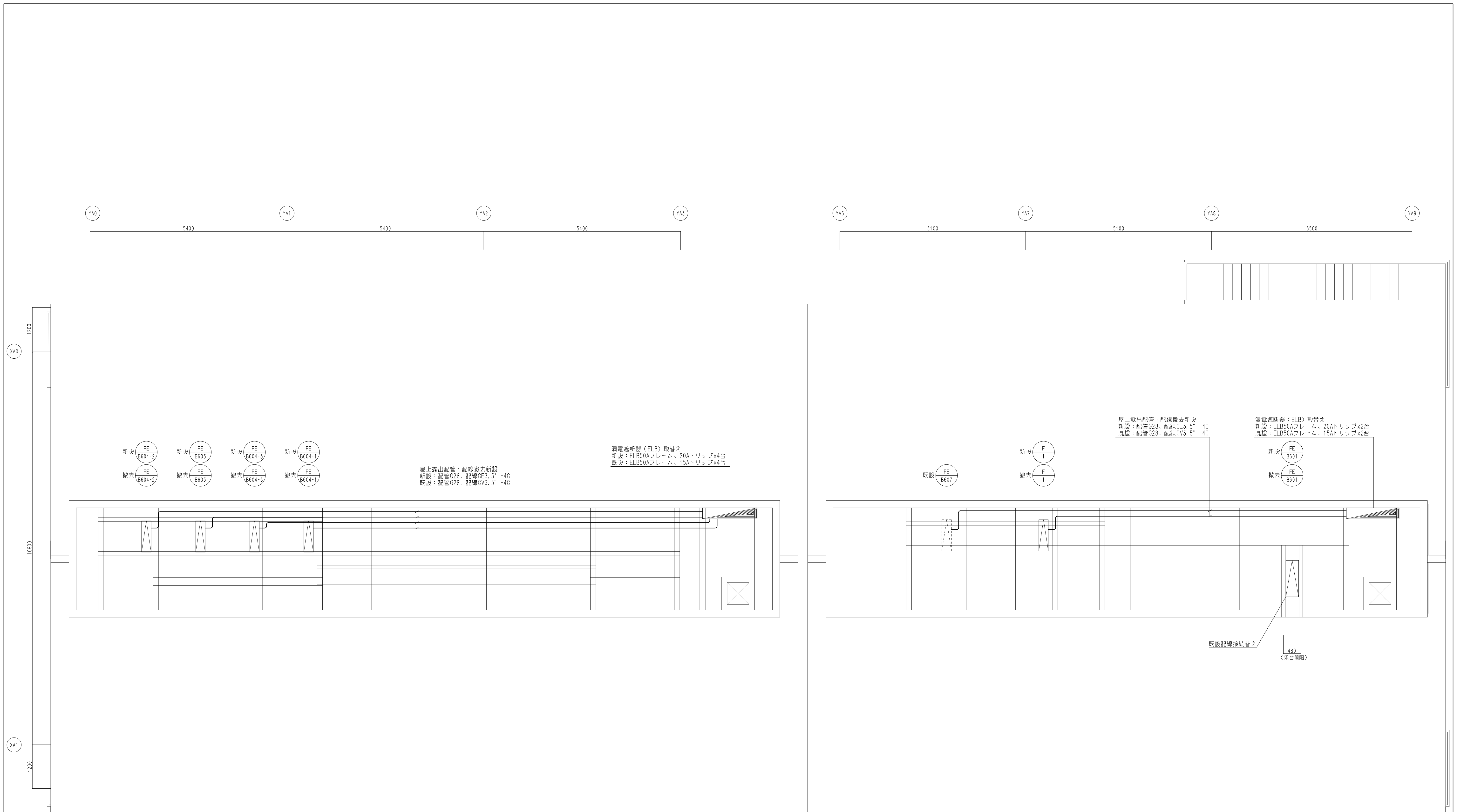


屋上平面詳細図 S=1/50



(A) 部分納まり図 S= - (B) 部分納まり図 S= - (C) 部分納まり図 S= - (D) 部分納まり図 S= -

特記			田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585	承認	工事名称 滋賀県立大学88棟ボイラー他更新工事	令和5年3月24日 滋賀県立大学財務課	図番番号 M-7
				日付	機械設備工事 換気設備 屋上平面詳細図 (管理講義棟)		

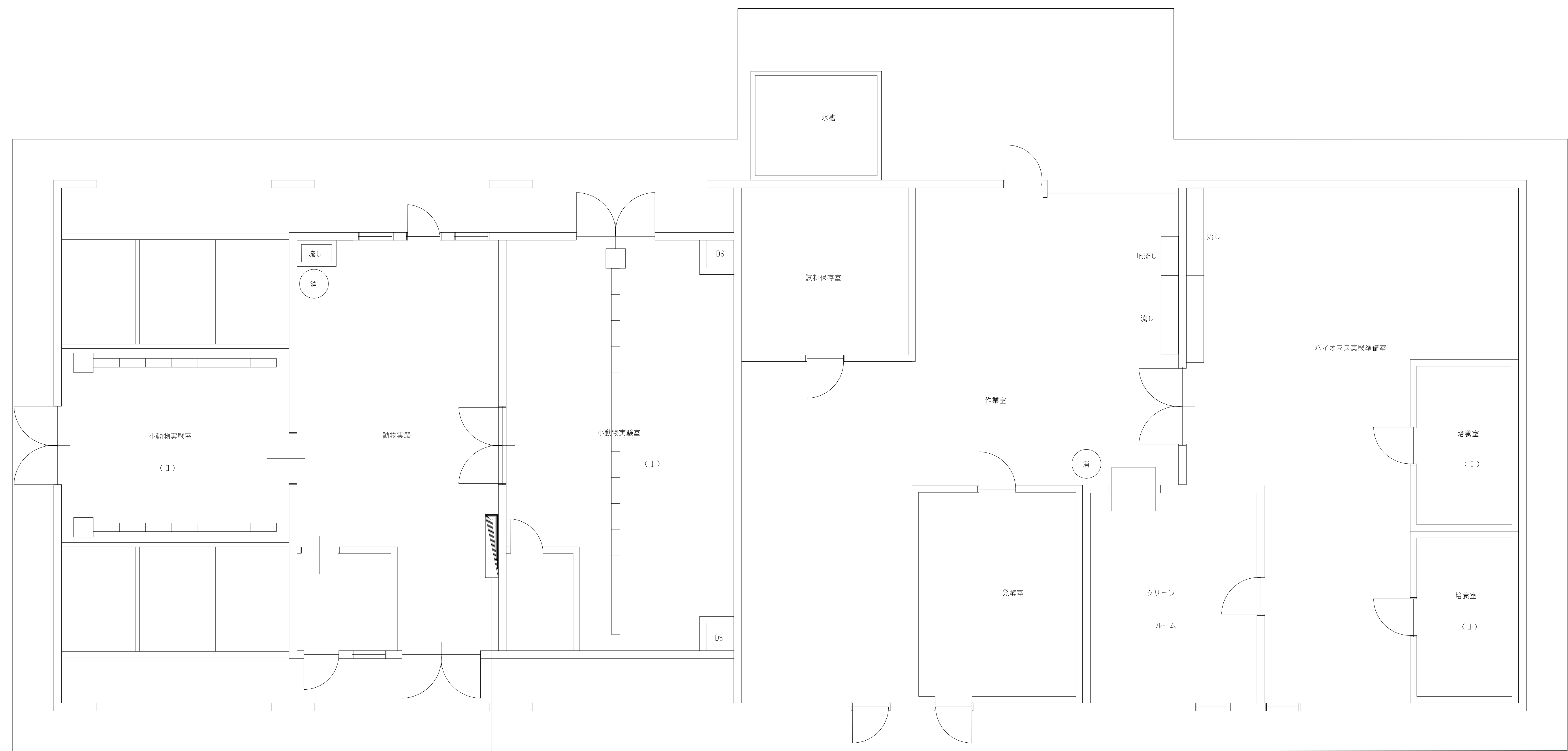
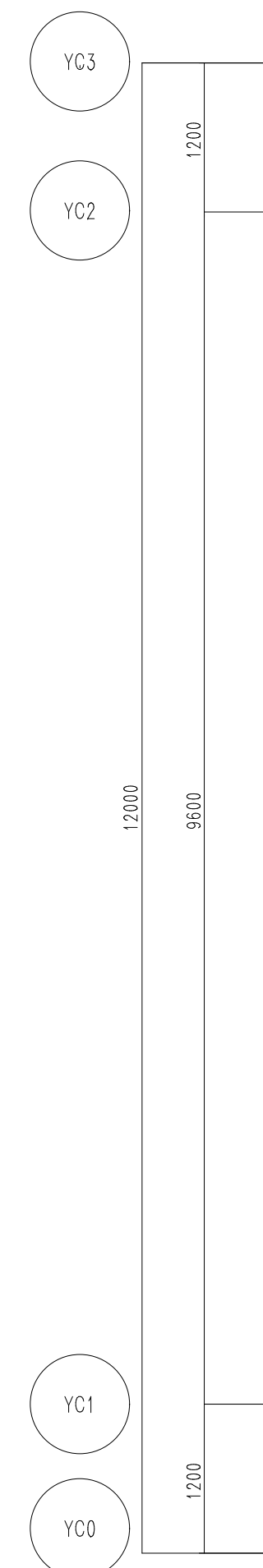
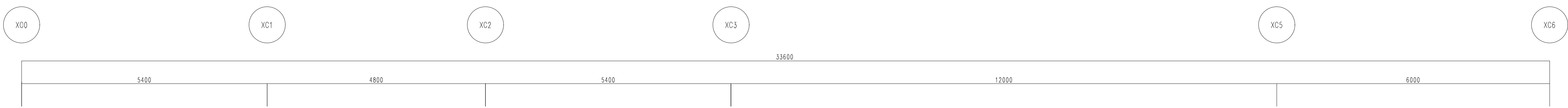


屋上平面詳細図 S=1/50

特記		田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585	承認	工事名称 滋賀県立大学88棟ボイラー他更新工事	令和5年3月24日	滋賀県立大学財務課	図番 M-8
			日付	機械設備工事 電気設備 屋上平面詳細図 (管理講義棟) 箱尺 1/50			

機器リスト(新設)												
記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	参考品番	備考				
FE-B801 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	1.5 kW	1	屋上	インバーター制御			
		風量	5,000 m ³ /h	静圧						200 Pa	番手	2 1/2 #
		付属品	防振架台									
FE-B802-1 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.75 kW	2	屋上				
		風量	2,500 m ³ /h	静圧						180 Pa	番手	2 #
		付属品	防振架台									
FE-B803 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.4 kW	1	屋上	インバーター制御			
		風量	1,600 m ³ /h	静圧						200 Pa	番手	1 3/4 #
		付属品	防振架台									
FE-B804 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上				
		風量	200 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台									
FE-B805 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.75 kW	1	屋上	インバーター制御			
		風量	2,500 m ³ /h	静圧						180 Pa	番手	2 #
		付属品	防振架台									
FE-B806 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上				
		風量	1,200 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 1/4 #
		付属品	防振架台									
FE-B807 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上				
		風量	1,000 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 1/2 #
		付属品	防振架台									
FE-B808 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上				
		風量	1,000 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 1/2 #
		付属品	防振架台									
FE-B809 新設	シロココファン	形式	FRP製片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.4 kW	1	屋上				
		風量	750 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台									
FE-B811 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	2	屋上				
		風量	600 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台									
FE-B812 新設	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上				
		風量	200 m ³ /h	静圧						150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台									

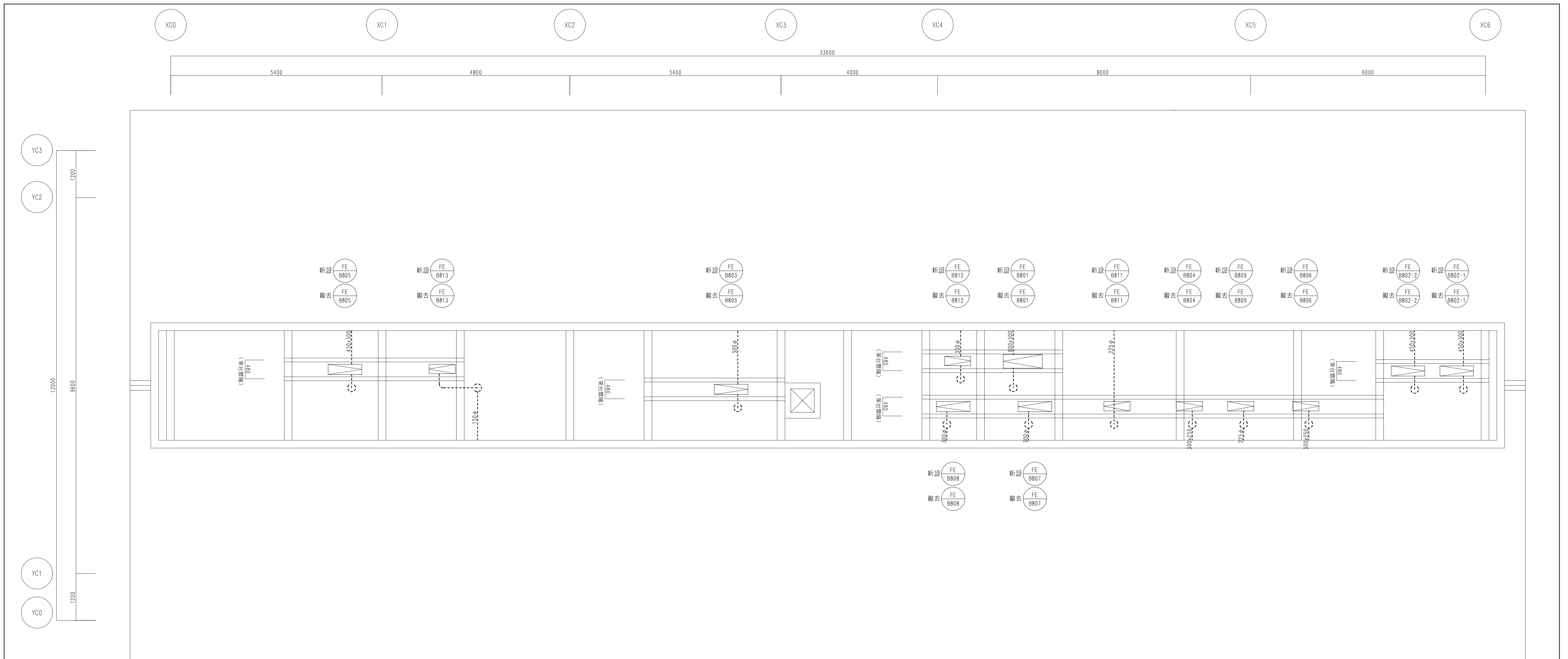
機器リスト(撤去)													
記号	機器名	仕様	電源	消費電力	台数	設置場所	品番	備考					
FE-B801 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	1.5 kW	1	屋上	CLF3 21/2 TV L RS	インバーター制御 テラル			
		風量	5,000 m ³ /h	静圧							200 Pa	番手	2 1/2 #
		付属品	防振架台										
FE-B802-1 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.75 kW	2	屋上	CLF3 2 TV L RS	テラル			
		風量	2,500 m ³ /h	静圧							180 Pa	番手	2 #
		付属品	防振架台										
FE-B803 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.4 kW	1	屋上	CLF3 13/4 TV L RS	インバーター制御 テラル			
		風量	1,600 m ³ /h	静圧							200 Pa	番手	1 3/4 #
		付属品	防振架台										
FE-B804 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 1 TV L RS	テラル			
		風量	200 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台										
FE-B805 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.75 kW	1	屋上	CLF3 2 TV L RS	インバーター制御 テラル			
		風量	2,500 m ³ /h	静圧							180 Pa	番手	2 #
		付属品	防振架台										
FE-B806 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/4 TV L RS	テラル			
		風量	1,200 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 1/4 #
		付属品	防振架台										
FE-B807 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/2 TV L RS	テラル			
		風量	1,000 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 1/2 #
		付属品	防振架台										
FE-B808 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 11/2 TV L RS	テラル			
		風量	1,000 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 1/2 #
		付属品	防振架台										
FE-B809 撤去	シロココファン	形式	FRP製片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.4 kW	1	屋上	NSF-101	セイコー化工機			
		風量	750 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台										
FE-B811 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	2	屋上	CLF3 1 TV L RS	テラル			
		風量	600 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台										
FE-B812 撤去	シロココファン	形式	片吸込み床置き形(屋外設置)		3φ-200V	0.2 kW	1	屋上	CLF3 1 TV L RS	テラル			
		風量	200 m ³ /h	静圧							150 Pa	番手	1 #
		付属品	防振架台										



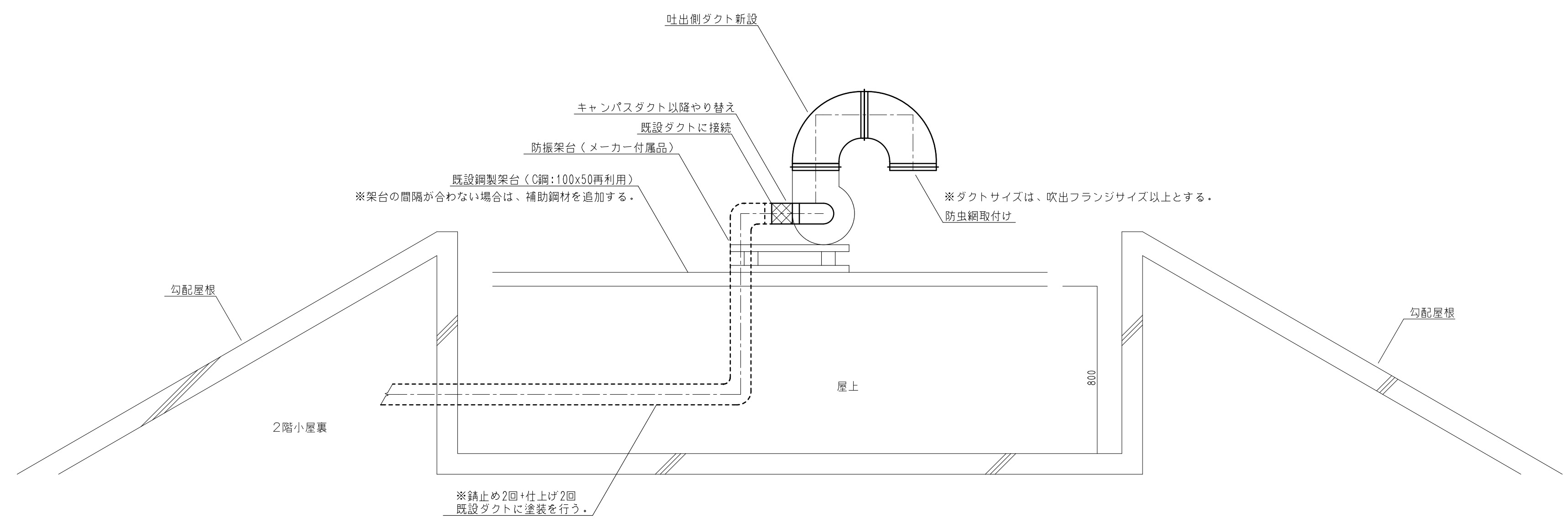
インバーター取替え
 FE-B801: インバーター-1.5kW
 FE-B803: インバーター-0.4kW
 FE-B805: インバーター-0.75kW

1階平面詳細図 S=1/50

特記		田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585	承認	工事名称 滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事	令和5年3月24日	滋賀県立大学財務課	図面番号 M-10
			日付	機械設備工事 電気設備 1階平面詳細図 (動物実験棟)			

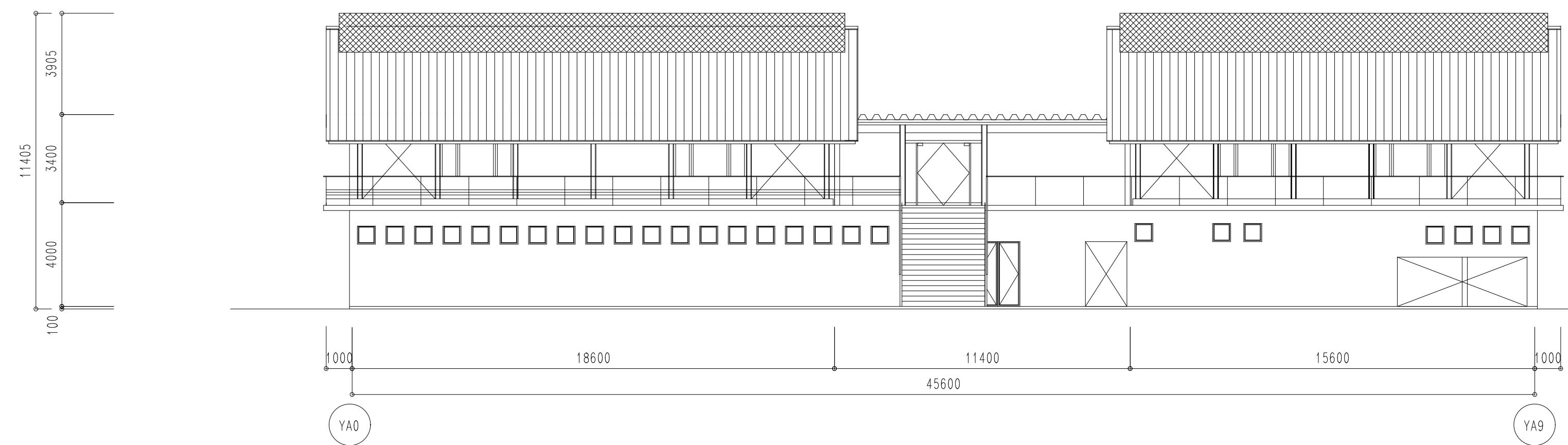


屋上平面図 S=1/50

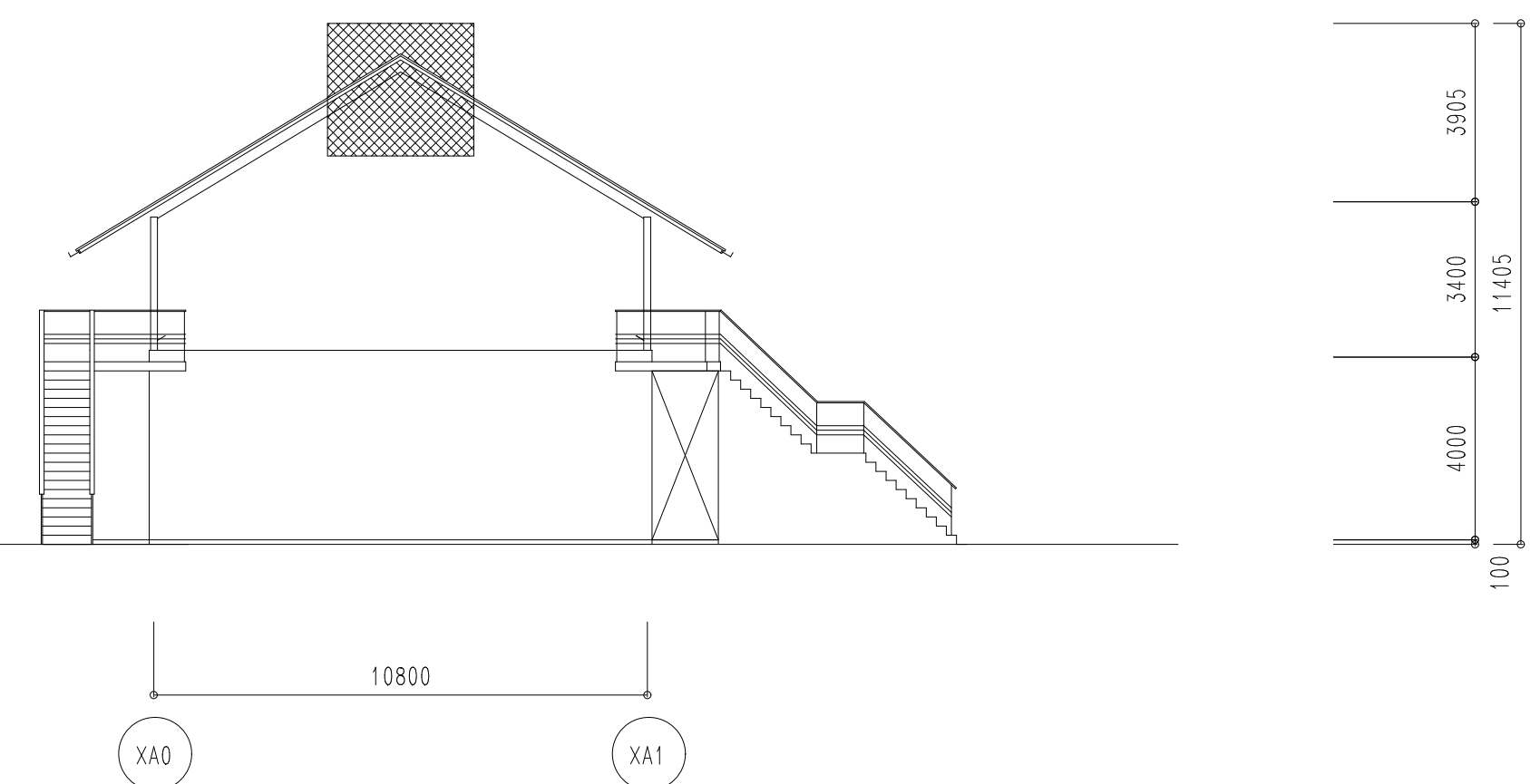


屋上納まり図 S= -

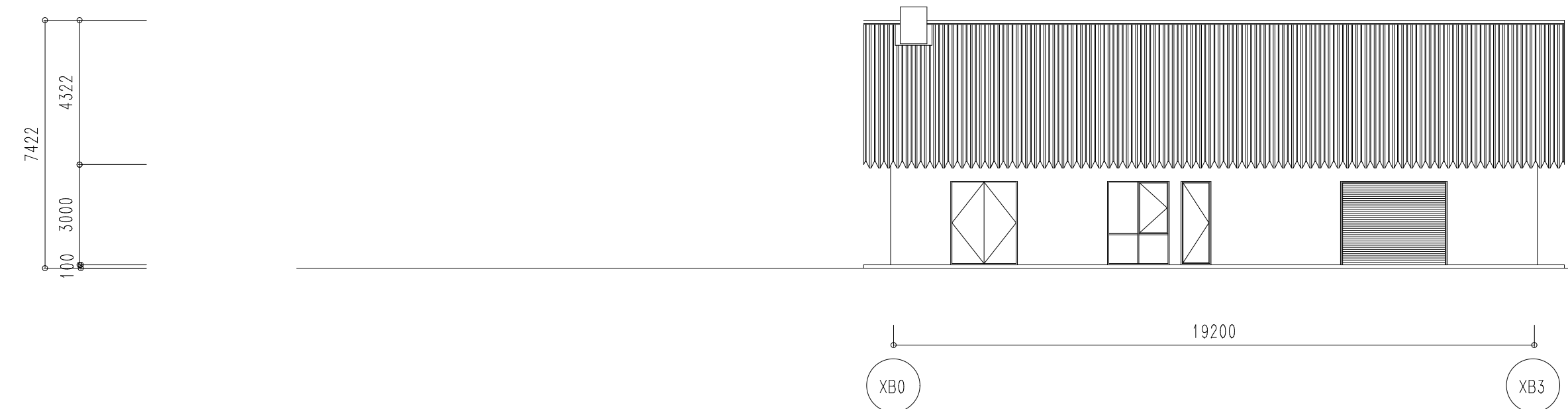
特記			田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585	承認	工事名称 滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事	令和5年3月24日	滋賀県立大学財務課	図番 M-11
				日付	機械設備工事 換気設備 屋上平面詳細図 (動物実験棟)			



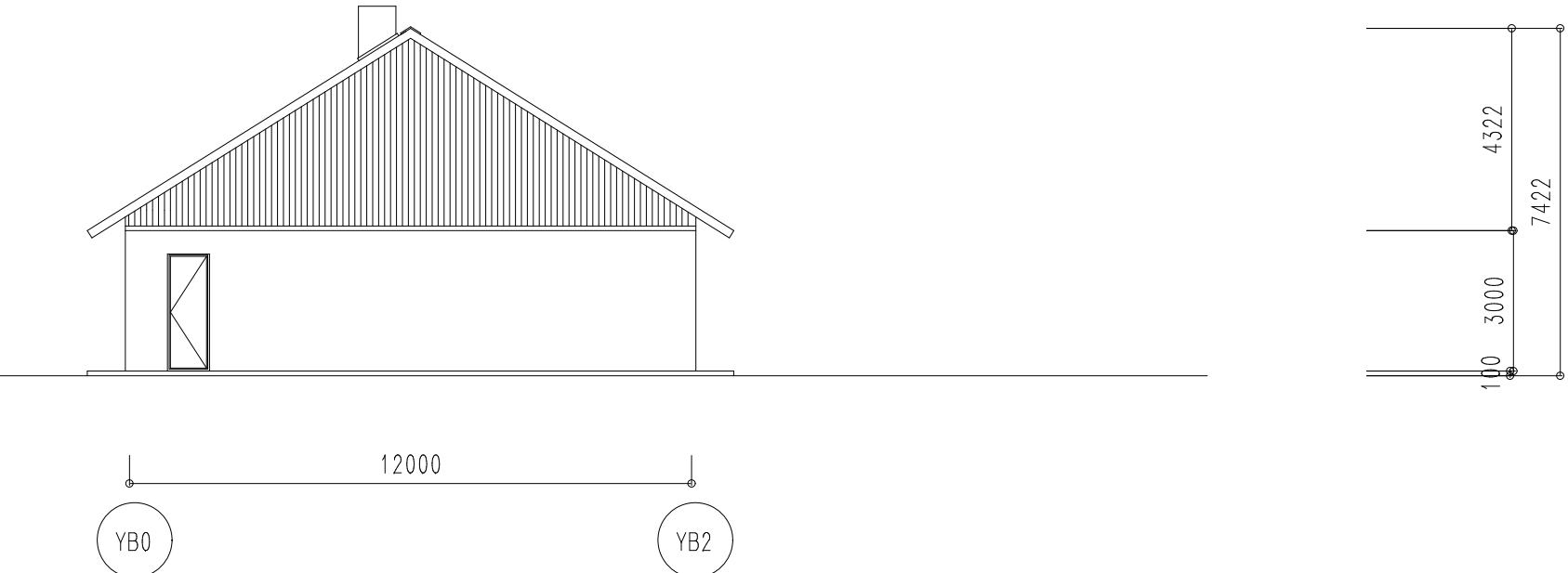
資材棟
北側立面図 S=1/150



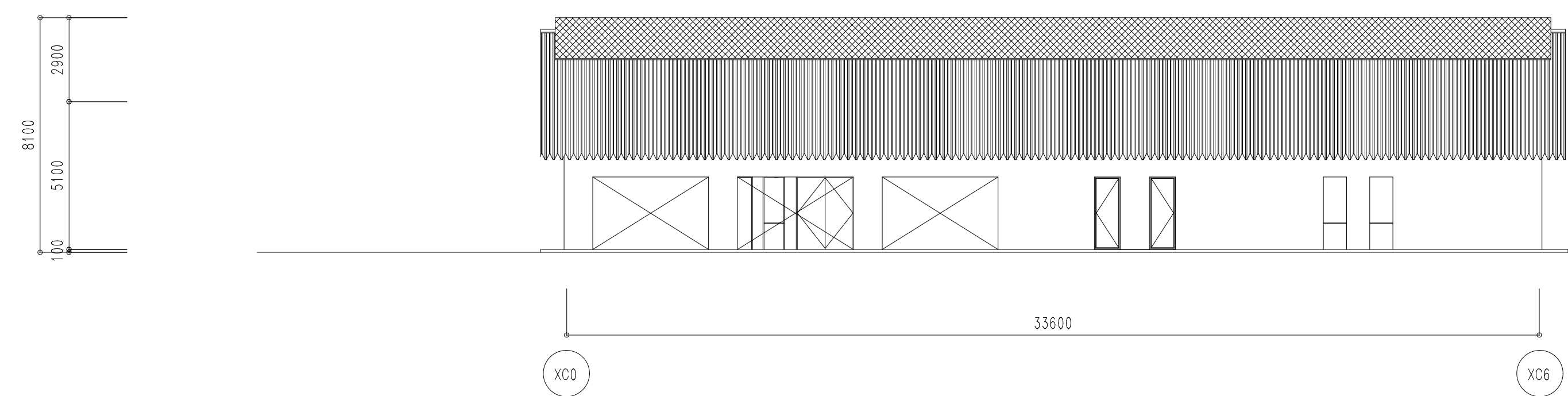
資材棟
東側立面図 S=1/150



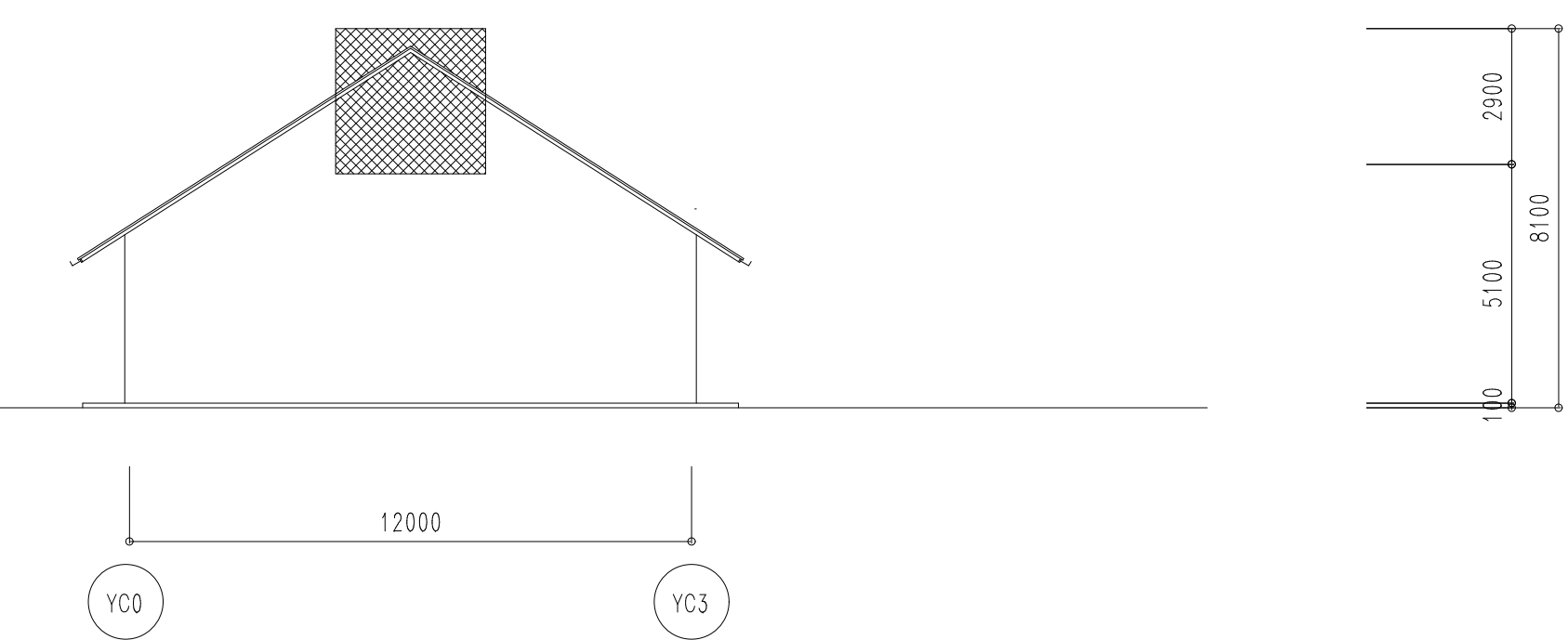
管理講義棟
東側立面図 S=1/150



管理講義棟
北側立面図 S=1/150



動物実験棟
東側立面図 S=1/150



動物実験棟
北側立面図 S=1/150

特記		田中設備設計 田中進也 2級建築士・建築設備士 滋賀県大津市木戸155-1 セジュール志賀1の205号 TEL 090-2113-9585	承認	工事名称 滋賀県立大学B8棟ボイラー他更新工事	令和4年5月24日	滋賀県立大学財務課	図面番号 M-13
			日付	機械設備工事 建築参考図 縮尺 1/150			